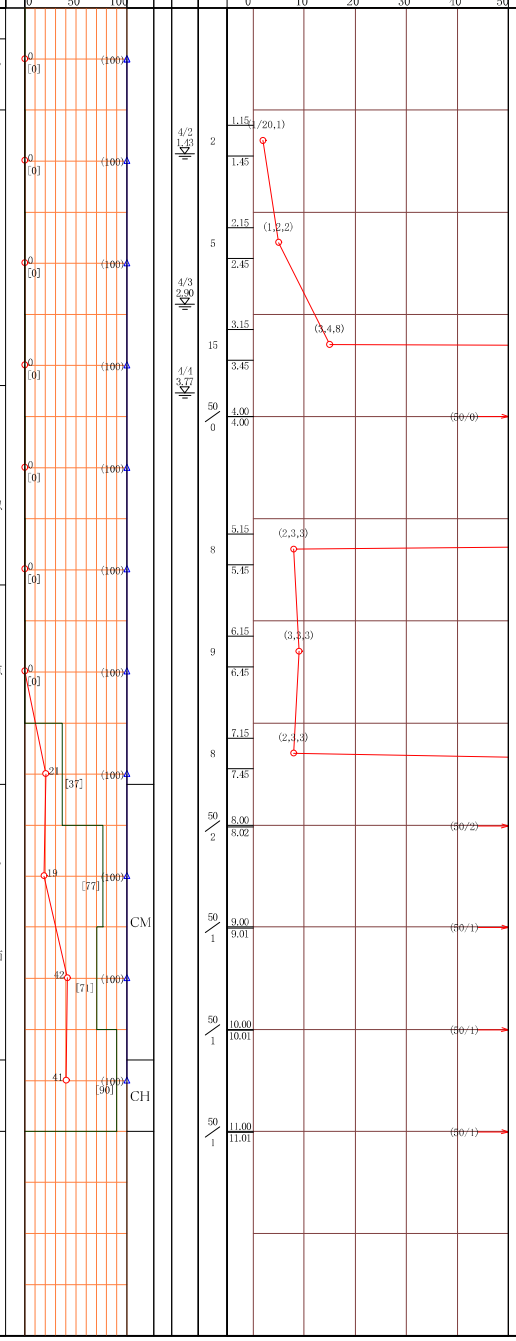
ボーリング柱状図

調査名	災害関連緊急砂防事業に伴う測量・設計業務委託(小坪西川)
事業・工事名	
ボーリングNo	
シートNo	

ボーリング名	No.2(中央部)	調査位置	呉市広小坪 地内 小坪西川地区			北緯	34° 12'37.9"
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	平成 31年 4月 1日 ～ 31年 4月 日	東経	132° 38'13.8"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	50.79m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 5°	使用機種	試錐機 TOHO10D48
総掘進長	11.00m								エンジン ヤンマーNFAD13 ポンプ TOHOVG-3

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	岩級区分	孔内水位(m)/測定月日	N値	原位置試験	室内試験	掘進月日	掘進速度(cm/時)	孔径(mm)/孔壁保護	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	送水量(l/分)	排水量(l/分)
	50.49	0.30	粘土質礫	暗褐						粘土～細砂主体。粘性大。 含水中位。5cm大の角礫点在。							100		0.1	200	0	無水	00
1	49.79	1.00	玉石	灰白						硬質な70cm大の結晶質な石灰岩礫の転石。棒状コアで採取。亀裂がないが、ハンマー打撃で金属音を発して折れる。							100		0.1	200	0.1	清水	10
2			礫混じり粘土質砂	暗褐～暗黄灰						粘土質砂主体。5cm大以下の亜角礫点在。深度1.7m程度まで大小の石灰岩礫が点在し、赤色土が混じる。以深は硬質な泥岩礫が点在する。 含水中位。砂分が混じるが粘土優勢部は粘性大。		4/2 1.43				4/1	100		0.1	200	0	無水	0
3	47.09	3.70										4/3 2.90					100		0.1	200	0.1	清水	7
												4/4 3.77					100		0.1	200	0.1	清水	7
4	45.14	5.65	玉石混じり砂	暗黄灰						10～30cm大の硬質な泥岩礫の玉石が密に混入。玉石部は柱状で採取。マトリクスも柱状で採取。10cm以上の礫は潜在亀裂が入っており折れる。 マトリクスは粘土混じり砂主体。3cm大以下の亜角礫点在。						4/2	100		0.1	200	0.1	清水	7
5																	100		0.1	200	0	清水	07
6	43.19	7.60	礫混じり粘土質砂	暗黄灰						粘土混じり砂主体。5cm大以下の亜角礫点在。礫種は硬質な泥岩礫。全体にシルト～細砂主体。含水中位。粘性小。							100		0.1	200	0.1	清水	7
7																	100		0.1	200	0.1	清水	7
8			花崗閃緑岩	褐灰	B	III	c	γ	3	コアは硬質な柱状。コア肌滑らか～粗い。粗粒花崗閃緑岩。細粒～非結晶部分が含まれ花崗斑岩と混在している。多くの鉱物は粗粒であり、明瞭で石英、長石、角閃石は硬質である。 長石が褐白色を呈するため全体に褐灰色系である。 亀裂は2～20cm毎に縦横の平滑面と波状面が交叉する。 亀裂面は多くは黒褐色で分離しやすい。	CM					4/3	100		0.1	200	0.1	清水	07
9																	100		0.1	200	0.1	清水	7
10	40.49	10.30															100		0.1	200	0.1	清水	7
				青灰		II	b	β	2	コアは硬質な棒状。コア肌滑らか。 亀裂少ない。亀裂面付近は褐色に変色する。	CH					4/4	100		0.1	200	0.1	清水	7
11	39.79	11.00																					
12